

第5回 学校関係者評価報告書

公益財団法人積善会 積善会看護専門学校 学校関係者評価委員会は、2025年8月6日(水)に「2024年度自己点検・自己評価報告書」に基づいて学校関係者評価を実施しましたので以下の通り報告します。

2025年8月20日
公益財団法人積善会
積善会看護専門学校
学校関係者評価委員会

1 学校関係者評価委員会

<評価委員> (3名)

- ・本校講師（担当科目：国語表現法、人間関係論、教育と人権）
- ・実習病院 看護部長
- ・本校卒業生

<学内> (6名)

- ・積善会看護専門学校 校長
- ・積善会看護専門学校 事務長（学校関係者評価委員会 委員長）
- ・積善会看護専門学校 教務主任（自己点検・自己評価委員会 委員長）
- ・積善会看護専門学校 専任教員（自己点検・自己評価委員）2名
- ・積善会看護専門学校 事務員 1名

2 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項 目	評価・意見
I 教育理念・目標	・理念について理解はしていても、浸透しているかという点と評価が難しい。理念の『思いやり』とはこういった行動が思いやりなのかを言葉に出すことで、浸透しているのかがわかる。 ・在学中に適宜ガイダンスやオリエンテーションで伝えてくれたことで、浸透していたように思う。
II 学校運営	・教員数が減少し大変だが、今後も業務効率化に努めてほしい。 ・閉校することが決定し入学生の確保が厳しい状況だが、最後まで、看護師の育成に尽力してほしい。
III 教育活動	・特に問題なし
IV 学生支援	・特に問題なし
V 学生の受け入れ	・SNS の投稿や二次元コードの活用が学生募集につながってほしい。
VI 地域社会	・特に問題なし

項 目	評価・意見
VII研究・研修	・マンパワー不足により多忙であると思うが、業務を効率よく進め自分への投資として研究活動を進めてほしい。

<総評>

○評価者として出席することで、学校のことがよく見えるようになった。今後、積善会看護専門学校が大切にしている教育理念の３本柱（思いやり・原理原則・自主学習）を授業の中にも取り入れていきたい。

○学生と教員の評価点に大差がないことから、先生方が熱心に教育に取り組まれていることが伝わってきた。

○少人数制であることからアットホームな雰囲気が良いところだと思っている。学生は教員に悩みを相談しやすく、人としても成長できる環境だと感じるため、最後までそれを大切にしてほしい。看護師として知識や技術は大切だが、人を相手にする立場としての感受性やコミュニケーション力を沢山養えるようなそんな学校であってほしいと願っている。